

行政視察報告書

令和 4 年 1 月 25 日

会 派 名 江政クラブ

会派代表者 河合 正猛

(参加者：河合正猛・中野裕二・東猴史紘・宮田達男・長尾光春・田村徳周)
行政視察の結果について、次のとおり報告します。

①

年 月 日	令和4年1月12日（水曜日）
視察時間	10:00～12:00
視 察 先	一宮市環境センター
視察項目	ごみ収集について

行政視察報告書

①

年月日	令和4年1月12日（水曜日）														
視察時間	10:00～12:00														
視察先	一宮市環境センター														
視察項目	ごみ収集について														
<p>■目的</p> <p>市民にとって資源ごみ回収の当番は負担になっており、その点、一宮市は先進的な取組で当番を極力簡略化し、負担を軽減している。その制度を学び江南市の参考にするため。</p>															
<p>■内容</p> <p>一宮市は平成17年4月に尾西市・木曾川町と合併したのを機に、平成20年4月から「可燃ごみ」「不燃ごみ」「粗大ごみ」「資源」の4分類にし、統ルールを作成した。</p> <p>【家庭から出るごみと資源の分け方・出し方】</p> <p>可燃ごみ…台所ごみ・草・木・紙おむつ等は可燃ごみ用の指定袋に入れて週2回地域の可燃ステーションに出す。</p> <p>不燃ごみ…家電、ポリバケツ、ガラス等は不燃ごみ用の指定袋に入れて月2回地域の不燃ごみステーションに出す。</p> <p>※資源でも収集資源と町内回収資源と2種類に分類される</p> <p>収集資源…プラスチック製容器包装トレイ、菓子の袋などは週1回、空き缶金属類、ペットボトルの資源用は月2回、指定袋に入れて地域の可燃ごみ集積場所に出す。</p> <p>町内回収資源…新聞紙、雑誌、ガラス、布類等は月1回町内の指定回収場所に出す。</p> <p>粗大ごみ…指定ごみ袋に入らない60cm以上6キロ以上のものを有料1点800円で指定した日に事前に申し込みをして出す。</p> <p>※収集運搬の実施体制（令和3年度）パッカー車台数</p> <table border="0"> <tr> <td>（可燃）</td> <td>直営6台</td> <td>委託28台</td> <td>（不燃）</td> <td>委託4台</td> <td>粗大</td> <td>委託3台</td> </tr> <tr> <td>（ペットボトル）</td> <td></td> <td>委託4台</td> <td>（空き缶・金属類）</td> <td></td> <td></td> <td>委託4台</td> </tr> </table>		（可燃）	直営6台	委託28台	（不燃）	委託4台	粗大	委託3台	（ペットボトル）		委託4台	（空き缶・金属類）			委託4台
（可燃）	直営6台	委託28台	（不燃）	委託4台	粗大	委託3台									
（ペットボトル）		委託4台	（空き缶・金属類）			委託4台									

【令和2年度各ごみ処理費】

可燃	処理費	842,198,638円	処理量	70,900t
不燃	処理費	134,974,396円	処理量	5,218t
粗大	処理費	91,216,710円	処理量	973t
資源	処理費	756,125,437円	処理量	12,786t
その他	処理費	31,911,042円	処理量	132t
焼却	処理費	1,012,365,645円	処理量	102,931t
破碎	処理費	284,695,137円	処理量	5,989t
埋立て	処理費	442,765,302円	処理量	16,134t

今後の課題として最近の大規模な災害が多発する状況に鑑み、被災時に適切に対応できる体制づくりが急がれる。

■所感

愛知県内で、このような、ごみ収集体制を取っていないのは江南市とその他少数で、市民に資源ごみ回収日の立ち当番で負担を強いている。尾張地域でもこのような、体制にしていないのは、江南市ぐらいで転入してくると負担との声をよく耳にする。住みやすい、住み続けやすい江南市をつくっていくためにも、また、転入増加をしていくためにも一刻も早く導入するべきと考える。しかし、今後はごみ回収費用の増加をどう克服していくかが課題になる。